

TREND ROAD Designer

バージョンアップガイド

Update3 → 2025

目次

1 機能追加	1
1-1 [複合の再定義] の改良	1
1-2 [ジオメトリの再配置] の改良	3
1-3 [等間隔の点] の改良	4
1-4 集水域の編集機能の追加	6
1-5 [集水域分析] の改良	6

1 機能追加

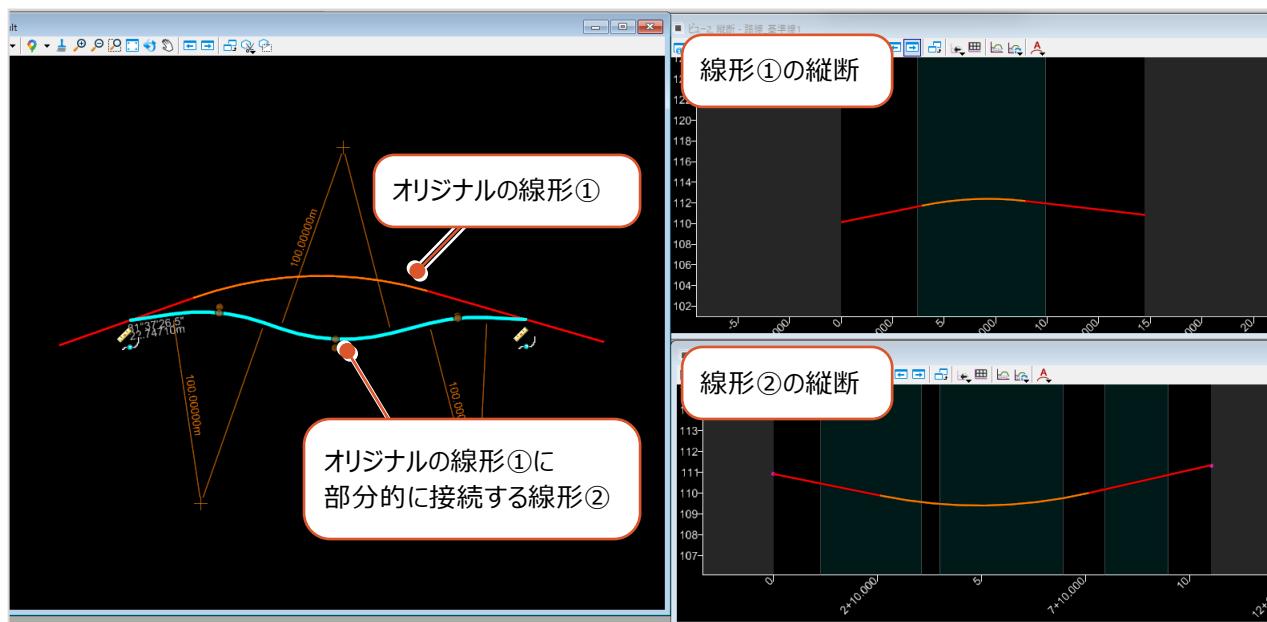
1-1 [複合の再定義] の改良

[道路設計モデリング] の [路線] タブー [平面・縦断ツール] グループー [複合の再定義] を改良し、平面線形に加えて縦断線形にも使用できるようにしました。



平面線形に縦断線形が含まれている状態で、[複合の再定義] を使用します。

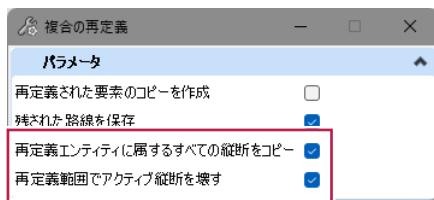
オリジナルの線形①に、線形②が部分的に接続しています。どちらも縦断線形をアクティブに設定済みの状態です。



[複合の再定義] をクリックし、ダイアログの [残された路線を保存] をオンにします。

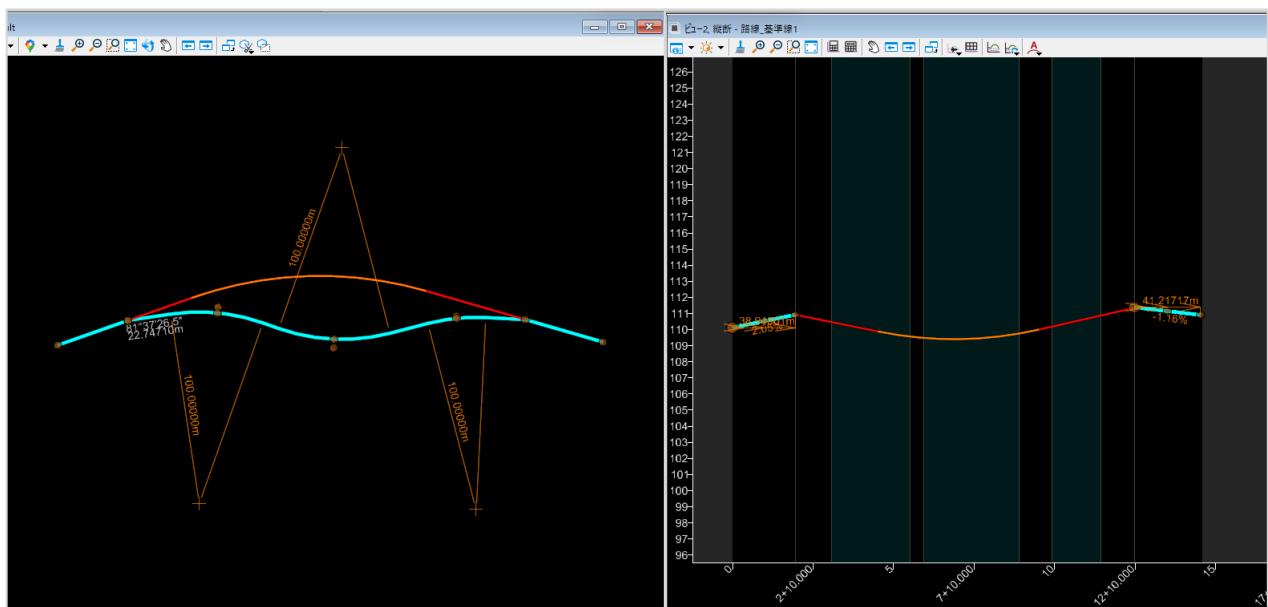


線形①、線形②の順で選択し、ダイアログの [再定義エンティティに属するすべての縦断をコピー] [再定義範囲でアクティブ縦断を壊す] をオンにします。



コマンドが実行されると、平面ビューでは、線形①が部分的に線形②に再定義されています。

線形①の縦断ビューを見ると、両端の部分（水色の選択状態の部分）は、線形①の元の要素から残った部分で、中間部分は、線形②の縦断線形に置き換えられた部分です。



1-2 [ジオメトリの再配置] の改良

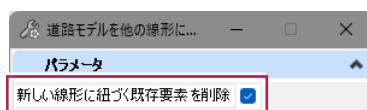
[道路設計モデリング] の [路線] タブ – [平面・縦断ツール] グループ – [ジオメトリの再配置] を改良し、平面線形に加えて縦断線形にも使用できるようにしました。

※TREND ROAD Designer Update3では [路線] タブ – [平面] グループ – [修正] 内に [道路モデルを他の線形に移動] という名称で配置されていましたが、TREND ROAD Designer 2025では [平面・縦断ツール] グループに移動しました。



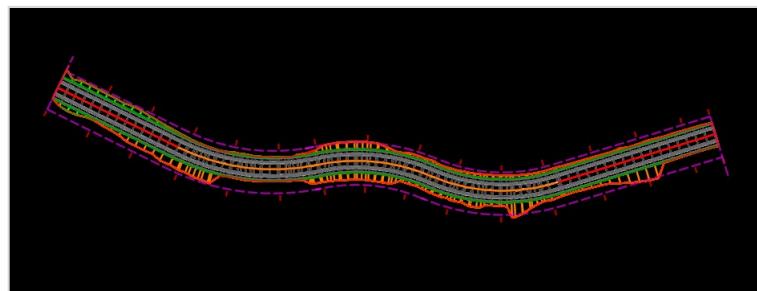
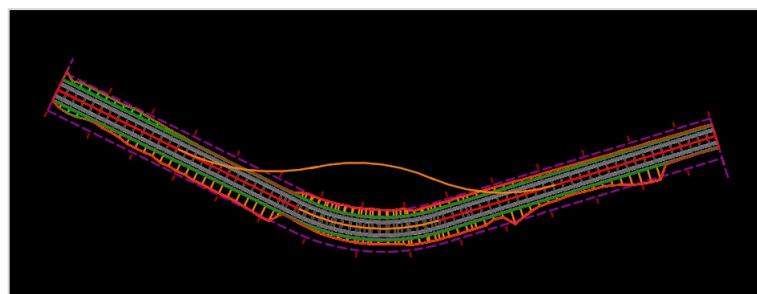
[ジオメトリを再配置] をクリックし、道路モデルの中心線、新しい路線の順に選択します。

このとき、ダイアログの [新しい線形に紐づく既存要素を削除] をオンにすると、置き換えられる路線を定義するために使用された元の要素を削除できます。これは、元の要素がアクティブファイル内にある場合のみ削除可能です。



新しい路線に縦断線形が設定されている場合は、新しい路線の縦断線形が使用されます。

新しい路線に縦断線形がなく、平面線形のみの場合は、元の路線の縦断が使用されます。



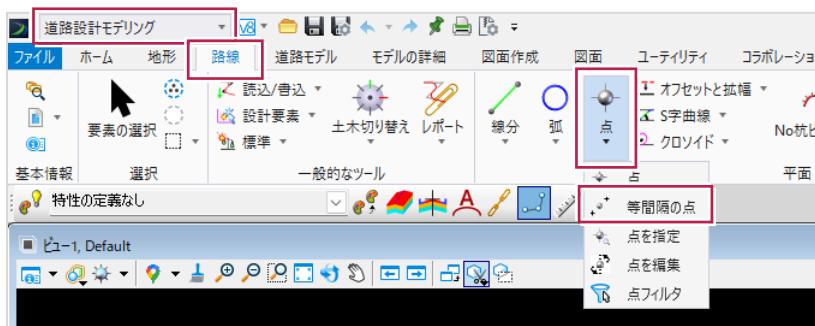
※線形が [スナップ維持] 機能を使用して作成されている場合、コマンド実行後に要素が意図しない形になる場合があります。その場合は、線形を選択しプロパティからスナップを削除してください。

詳しくは、TREND ROAD Designerマニュアル「第7章 路線 7C.1.c 以前に作成されたスナップ維持を削除」を参照してください。

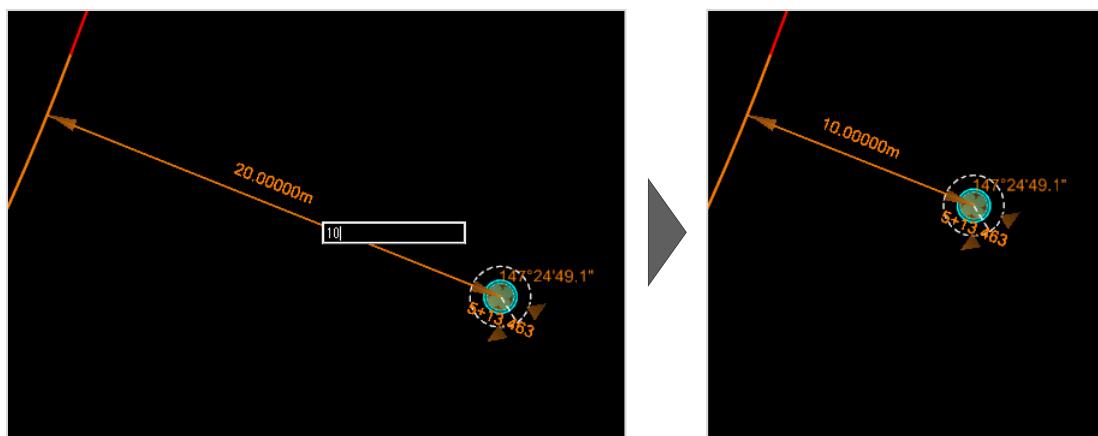
1 - 3 [等間隔の点] の改良

[道路設計モデリング] の [路線] タブ - [平面] グループ - [点] - [等間隔の点] を改良しました。

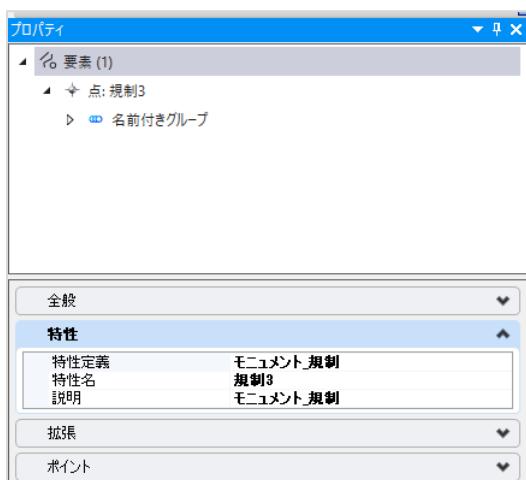
TREND ROAD Designer Update3以前は、[等間隔の点] を使用して作成された点は、1つのルールで一括作成されたひとかたまりの点になっており個別に編集ができませんでしたが、TREND ROAD Designer 2025では、これらの点に個別の名前や特性定義が設定できるように対応し、個別の編集、レポート、注釈が可能になりました。



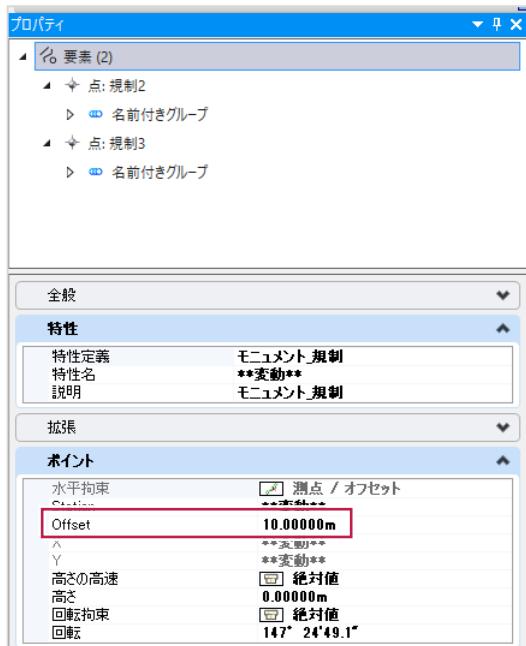
[等間隔の点] で作成された点を選択すると、オフセット距離や角度、測点位置のオレンジ色のマニピュレーターが表示され、確認や数値の変更が可能です。



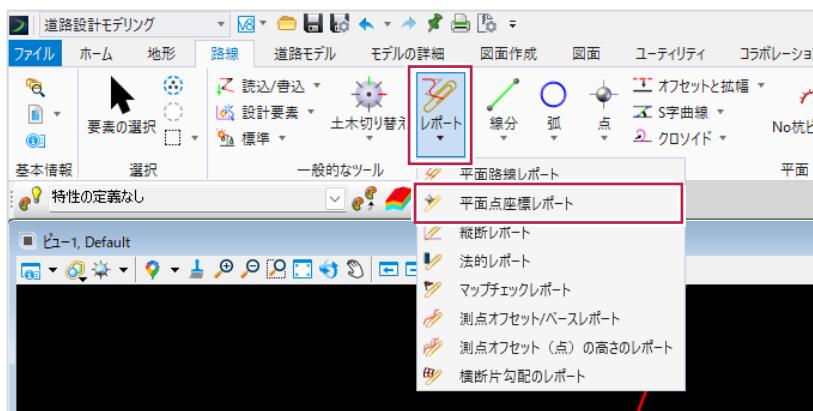
点を1つ選択し、プロパティから特性定義や点の説明文を変更することも可能です。



点を複数選択し、プロパティからまとめてオフセット値を変更することも可能です。



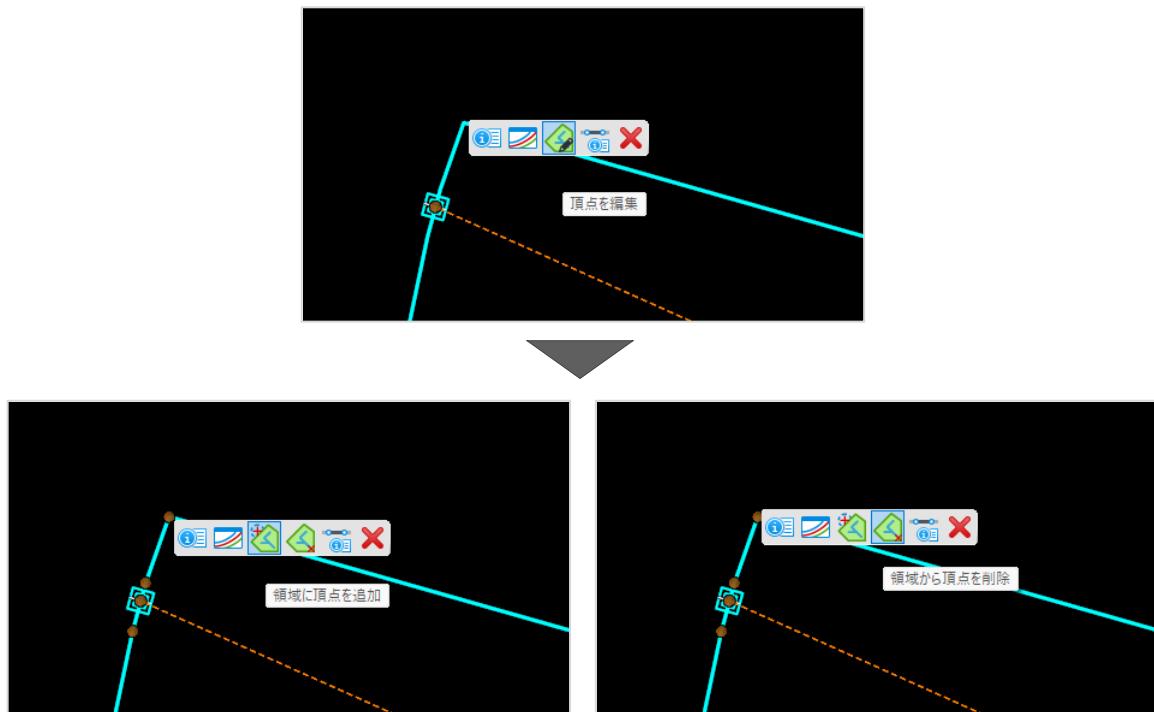
点を複数選択し、[一般的なツール] グループ - [レポート] - [平面点座標レポート] をクリックすると、[土木レポートブラウザ] が表示されます。左側のリストから [平面点座標レポート.xls] を選択して、個々の点についてレポートを確認できます。



点	説明	X座標	Y座標	標高
規制2	モニメント_規制	404.444	481.172	0.000
規制3	モニメント_規制	414.642	500.625	0.000

1 - 4 集水域の編集機能の追加

「桟・マンホールに紐づけされた集水域」を選択した際のポップアップメニューに、集水域の形状を編集する機能を追加しました。



1 - 5 [集水域分析] の改良

[道路設計モデリング] の [地形] タブ - [分析] グループ - [水理] - [集水域分析] を改良し、ダイアログ内に新しく設定オプションを追加しました。

